

1月の園だより

令和8年1月5日

目黒区立祐天寺保育園園長

新年あけましておめでとうございます。

ご家族で楽しいお正月を過ごされましたでしょうか。本年も子どもたちの笑顔あふれる1年になりますよう、職員一同力を合わせてまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、12月も幼児クラスの劇ごっこをはじめ、自然なごっこ遊びがさかんに行われました。先日は、2歳クラスの子どもたちが、お部屋にある布等を使い、帽子に耳をつけて玄関まで下りてきました。ぴょんぴょんとうさぎになりきっています。お部屋でうさぎごっこが盛り上がり、「今日はそのままお庭に行っちゃおう」ということになったそうです。「かわいいうさぎさんですね」と声をかけると照れく

さそうな笑顔を見せてくれました。園庭に出ると一角を「ここがうさぎさんのお家ね」「クリスマスパーティーしよう」とごっこ遊びが続きます。個々に砂のごちそうや飾りに見立てた縄跳びを運びこむのですが、時々「それはダメ」「○ちゃんの」などともめ事がおこりつつも準備が進んでいました。

何かになっているつもり、何かにみたてたつもり、そんな空想を誰かと繋げて遊ぶのがごっこ遊びです。柔軟な空想力を使って気持ちが繋がる心地良さをたくさん味わってほしいです。

今月は、保育園全体で楽しむ行事の“ごっこあそび”があります。異年齢でも存分に楽しんでいきたいと思います。



事予定】

- ご成年ノハナ懇談会
- 3歳児クラス懇談会
- ごっこあそび
- 0歳児クラス懇談会
- ポニー教室（4、5歳）
- 避難訓練・身体計測

【今後の懇談会日程】

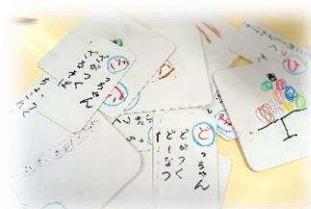
- 4歳児クラス懇談会
- 1歳児クラス懇談会
- ご都合をつけてご参加ください。詳細は別途お知らせいたします。



～保育園で楽しんでいる伝承遊びの紹介をします～うさぎ組（4歳児クラス）

～手作りの“食べ物かるた”と“こま”～ うさぎ組（4歳児）

かるた遊びを楽しんでいく中で、自分たちのオリジナルかるたを作りたいという気持ちが芽生えた子どもたちです。『しりとりしましょ』という大好きな食べ物絵本を見ながら「ぷりん食べたいな～」等と友達と話しがはずんでいました。そして好きな食べ物、興味のあるものを思い描きわくわくした表情で絵札を描いていました。友達の絵を見て「何描いたの？」と見合っています。そして、子どもたちの思いが詰まった手作り感あふれるかるたが1か月かけて完成しました。完成後、早速遊びました。「むっちゃん、むがつくむぎちゃ」「そうだ、この絵は麦茶だった～」等と大盛り上がりでした。自分たちで作った愛着のあるかるたで友達と遊ぶ時間は、楽しさもひとしおのようです。



0・1・2歳児クラスのじゃれつき遊びの様子を紹介します

じゃれつき遊びとは、体を触れ合わせながらじゃれ合い、思いっきり興奮し発散しながら前頭葉をたくさん働かせる楽しい遊びです。

くすぐり遊び ちゅうりっぷ組（0歳児）

寝転がっている子に保育士が「一本橋こ～ちょこちょ～」と唄いながら、くすぐり遊びを始めると、他の子どもも保育士のところに「こちょちょ、って～（こちょこちょやって）」とやって来ます。そして自ら床に横になってスタンバイOKです。『とうきょうとほんばし』というくすぐり歌では、最後に『一本橋』と同じ「かいだんのぼって～こちょこちょ～」という歌詞があり、その歌詞の直前から“こちょこちょくるぞ、くるぞ～”と、にやにやしながら待っている姿がとても可愛らしいです。日々過ごす中で、くすぐり遊びを沢山楽しんでいます。



またまた たんぽぽ組（1歳児）

戸外やホール等の広い場所で、保育士が「またまた一」と追いかけると、子どもたちは「きやー」と声をあげて走って逃げていきます。保育士が子どもを捕まえでは、ギュッと抱きしめたり、高く抱き上げたり、くすぐったりするので、みんな逃げつつも捕まえてもらうことを楽しみに待っています。何度も走って、捕まってを繰り返しているうちに「いいいいなーい」と言って、両手で顔を覆って隠れているつもりの子がいました。「あれ、どこに行ったのかな」と保育士が探す真似をすると、指の間からこちらの様子を伺っています。くすぐると笑いながらそっと近付いて「ばあ！」と顔を出し、保育士に抱きついてきました。保育士が「ここにいたの」と驚く振りをすると大喜びです。ふれ合いを楽しみながら、心と体を沢山動かして遊んでいます。



乗り物に変身！ ひまわり組（2歳児）

日々、様々なものになりきって遊んでいる子どもたちは、じゃれつき遊びの中でも自分と違う何かになりきることを楽しんでいます。マットの上で横になり、自分の好きな乗り物になってくすぐられながら点検や洗車してもらうことが大好きです。保育士がマットを設定する前から「今日はゴミ収集車になる」「バイクにしようかな」となりたい乗り物のイメージを膨らませてわくわくした表情で待っています。いざ、じゃれつき遊びが始まると、保育士につかまらないようにエンジンを全開にする子、つかまりたくて停車して待っている子等、乗り物たちの姿も様々です。マットに上がると、どの乗り物達もくすぐられるのを「待っていました」とばかりに身をよじらせて、声をあげて大笑いです。普段のごっこ遊びとは違った興奮を感じたり、気持ちを開放したりしながらじゃれつき遊びを楽しんでいます。

